

霧島

広報きりしま

特集 Special Feature

霧島の温泉大使に「アヒル隊長」が就任

五感で楽しむ霧島 森林セラピー

きりしまCYCLE LIFE

5

May 2014 VOL.186

永代供養墓

18万円

(税込194,000円)

以後の費用は一切不要です。

神徒の方も安心ください。宗旨、宗派は問いません。

年に5回、お盆、春の彼岸、秋の彼岸、正月、5月合同供養祭を行います。

●永代はわたって花のお供え、日々のおつとめは当霊園が致します。

●故人のお名前を石に刻む事により「生きがき」を残します。



永代維持管理型霊園

あなただけのオアシシャル墓作り

故人を偲び生前愛用した物や信念とされた言葉など個性的なデザインに仕上げます。



石のイメージ



広告

照明施設も充実しています

秋の夕暮れ、早い時でも、夜になっても安心してお墓参りいただけます。




全区域のエリアフリーで、車椅子の方も安心です!!

各施設も充実しています!!



悠久乃丘 霧島霊園

〒899-5106 鹿児島県霧島市隼人町内山田1738番地37

TEL0995-57-5001 FAX0995-57-5000

墓地経営/宗教法人正法寺 許可番号/環第393号

Kirishima City Public Relations, Japan
2014.5.13 発行 VOL.186

霧島 広報きりしま



発行/〒899-4394 鹿児島県霧島市隼人町中央三丁目45-1 旭/0995-45-5111(代)
ホームページ/URL http://www.city-kirishima.jp ■メール/アドレス/E-mail info@city-kirishima.jp
編集/秘書広報課 TEL/0995-64-0955 FAX/0995-64-0934 ■印刷/南産新報社印刷



使ってトクトク
クーポン
オリジナル
Post Card
付

霧島の温泉大使「アヒル隊長」が就任



お風呂玩具でおなじみの「アヒル隊長」。霧島の温泉をアピールしていきます。



4月21日、霧島市内の観光関係者で組織する「いざ霧島キャンペーン実行委員会」（以下、「実行委員会」）が霧島市内の温泉を全国にPRする「霧島温泉大使」を任命しました。任命されたのは：なんと「アヒル」。

温泉のPRに「アヒル」

実行委員会は霧島市長を立会人とし、大手文具メーカーのパイロットインキ株式会社（本社：名古屋市）と霧島市観光PR協定を結びました。同社の販売する子ども向けお風呂玩具「アヒル隊長」は、アイドルグループTOKIOが出演する日本テレビの人気番組「ザ・鉄腕/ DASH!!」にも登場するなど、全国的に知名度の高いキャラクターです。

頭に湯おけと手拭いを載せ、「温泉大使」のたすきを掛けた霧島だけの

霧島温泉大使 アヒル隊長



左からパイロットインキ株式会社取締役吉村基明さん、アヒル隊長、いざ霧島実行委員長徳重克彦さん、前田市長

人気温泉地ランキングで満足度全国1位に輝いたこともある霧島市。アヒル隊長のかわいらしさと、お風呂玩具としての認知度、家族でお風呂に浮かべて遊ぶイメージに着目し、霧島の温泉の素晴らしさを再び全国へアピールする協働パートナーとして、アヒル隊長へラブコールを送りました。

温泉大使第1号、県内初、企業と自治体のコラボ

提案を受けたパイロットインキ社は、豊富な泉質や露天風呂のクオリティの高さ、家族湯や個室風呂の多さなど霧島の温泉の多様性を高く評価。霧島の名を冠した同社のブランドであるアヒル隊長が自治体のイベントなどに登場しメディアで紹介されることで、相互にPR効果が期待できます。

その結果、数ある全国の温泉地の中から、相思相愛で霧島市、パイロットインキ社にとって「第1号」の「温泉大使アヒル隊長」が誕生しました。

アヒル隊長の温泉で“浴育(よくいく)”のススメ

～アヒル隊長ファミリーがススめる“浴育”4つのキーワード～

- 1. 親子のコミュニケーション**
・温泉は親子でのコミュニケーションに最適な場所です。親子生活の幸せな時間を提案。
- 2. 親子で「入浴」習慣**
・親子入浴は、子どもたちの「入浴習慣」を身につける最適な機会。安全で快適な入浴を。
- 3. 入浴でリフレッシュ**
・入浴は汗や汚れだけでなく、体の「疲れ」もきれいに洗い流してくれます。入浴でリフレッシュ。
- 4. 温泉で「家族の絆」**
・家族旅行で、みんな一緒に温泉に入ることで、素敵な思い出作りと共に「家族の絆」も深まります。

“浴育”4つのキーワードを霧島の4つの温泉郷が応援

企業と自治体がキャラクターを介して共にメリットのある提携を行うこの試み。鹿児島県内では初めてで全国的にも珍しいものです。「浴育」の普及にも効果あり

アヒル隊長の任務は霧島の温泉をPRすることのほかにもう一つあります。それは「浴育」の普及です。浴育とは、入浴を通じて心と体の健康をより良く育むために、入浴効果や入浴方法、お風呂の楽しみ方などを学ぶことです。家族で温泉に入ると絆を深めるとともに、子どもたちから温泉に親しむことで、将来の温泉ファンを定着させ、温泉に恵まれるふるさとの良さを知ってもらうため、アヒル隊長の活躍が期待されます。

地域が寄せる期待

霧島市には4つの温泉郷（霧島神宮、霧島妙見・安楽、日当山）があります。その中の一つ、日当山温泉郷にある清姫温泉の支配人米田知弘さん（52）は「かわいいアヒル隊長がいると子どももきつと温泉を好きになってくれると思います。霧島の温泉の湯船に必ず浮かんでいたりすると面白いですね。関連グッズの開発などにも期待しています。アヒル隊長がきっかけで霧島の温泉の良さが広く伝わり、人が訪れ、まちの活性化につながれば」と期待を込めます。



清姫温泉支配人 米田知弘さん(52)

温泉の素晴らしさを伝える活動に燃えるアヒル隊長の任務は始まったばかり。私たちもアヒル隊長に負けないように、温泉によく行く（浴育）ことで家族の絆も温めましょう。

◎問い合わせ霧島キャンペーン実行委員会（霧島市観光協会内） ☎(78)2115

動画でアヒル隊長に会おう

YouTubeで配信中。ぜひチェックしてみてください。



アヒル隊長大行進 アヒル隊長えがきうた



※森の持つ癒やし効果とは

森の中に入ると爽やかな気分になりますが、これは森の中の樹木などが発散する“フィトンチッド”の効果といわれています。フィトンチッドには人の副交感神経を刺激して、精神安定、解放感、ストレスの解消などの安らぎを与える効果もあります。森の香りや色、木漏れ日、鳥の鳴き声、水のせせらぎ、澄んだ空気などが五感を通じて人体に作用し、自律神経機能を良好なバランスに変動させることから、心と体の癒やし効果が得られることが実証されています。



中山裕佑さん(30)、
聖子さん(31)夫妻 国分在住

森の癒やしを
実感できました

森林セラピーに癒やしの効果があることを聞き、昨年の森林セラピーイベント「森で過ごす癒やしの休日」に夫婦で参加しました。歩いた丸尾自然探勝路はまちのけんそうから離れ、温泉が香り野鳥のさえずりが聞こえ別世界のよう。森の澄んだ空気の中、深呼吸をすると頭もすっきり、体の中から浄化された感覚になれます。ガイドさんからシカによる木々への食害の話も聞き、環境への関心も高まりました。

あなたの手で森を守ろう

10万本
植林プロジェクト

伐採跡地などを地域本来の植生である照葉樹の森に戻すため、年間1万本、10年間で10万本の植林を行うことを目的に平成23年度から行われています。一口500円で木の苗の株主になりプロジェクトに参加できます。あなたの手で未来の森をつくりましょう。



☎ 霧島ふるさと命の森をつくる会 ☎ (73)5580

森林セラピー
ロード

クヌギ、ナラ、モミジの広葉樹林

A 柳ヶ平散策路
標高:約490m ~ 530m 距離:約2.5km(一周)

クヌギ、赤松、山桜、モミジなどの明るい森林
B 手洗散策路
標高:約600m ~ 690m 距離:約900m(片道)

モミ・ツガなどの針葉樹林、タブなどの照葉樹林に覆われた混合林
C 丸尾自然探勝路
標高:約560m ~ 700m 距離:約2.3km(総距離)



※現在一部通行できません。
詳しくは市ホームページをご覧ください。
市観光課に問い合わせください。

霧島市でも霧島温泉郷周辺の森林でストレス緩和効果やリラックス効果が実証され、平成19年3月に県内で唯一の森林セラピー基地に認定されました。森林を散策できる3か所の森林セラピーロードも設定されています。

一つ目は360度のパノラマが広がり地元では「命の洗濯場」として親しまれている「柳ヶ平散策路」。二つ目はハルリンドウやヤマツツジなどが楽しめる緩やかな「手洗散策路」。三つ目は国立公園内に石畳で整備され、樹齢200年以上の大木や野生動物が息する「丸尾自然探勝路」。事前に予約をすれば霧島森林セラピーガイドの案内で歩くこともできます。森の中で耳を澄まし、木々に触れ、緑や土のにおいを感じる。五感を解放して自然の恵みを体感してみてください。

霧島ならではの癒やしメニュー

森林で癒やされた後は、霧島の魅力を五感で楽しむこともできます。霧島の森林セラピー基地周辺には温泉や滝、文化、食、音楽といった霧島ならではの癒やしがあります。

霧島市森林セラピー推進協議会では、森林の癒やし効果にこれらの魅力を融合させることで、霧島でしか体験できないメニューを提案しています。本格的な音楽ホールの「みやまコンセル」で音楽を聴き、全国でも屈指の温泉地で湯に触れ、景勝地や美しい



五感で楽しむ霧島
森林セラピー

科学的に証明された癒やし効果を
霧島ならではのメニューでご堪能ください

安心して森林セラピーを体験できます
「霧島森林セラピーガイドクラブ」

- 実施人数=1グループ3~5人まで
- 料金(半日コース)=1グループ5,000円(保険料込み)
※参加人数、歩行時間、歩行ルートなどは要望に応じて設定可能。1日コースは8,000円から。
- 申込方法=希望日の1週間前までに電話で予約。(受付=午前9時~午後7時)

☎ 霧島森林セラピーガイドクラブ(佐藤)
☎ 080(5255)5851

安全に楽しもう



かつや 城戸克哉さん(45) 隼人在住

4年ほど自転車通勤をしています。朝の澄んだ空気を吸いながら適度に体を動かすので、仕事にも気持ちよく入れます。以前事故に遭いましたがヘルメットのおかげで助かったことがあり、安全には特に配慮しています。安全への投資は命への投資。自転車は便利で経済的ですが定期的な点検は必須です。

健康で爽快ですよ



としふみ 中村寿文さん(58) 国分在住

健康にいいと聞いて半年ほど前から始めましたが、足への負担も少なく前から気になっていた脂肪の数値もぐっと下がってびっくりしています。お気に入り「自転車天国霧島」の桜島をぐるっと回って帰る約100kmのモデルコース。晴れた日に潮風を受けながら走る湾岸の風景は最高です。

「仕事柄、これまで国内外の多くのコースを走ってきましたが、霧島のように海と山がある国立公園という大自然を楽しめる場所はそう多くはありません。空港も近く、この環境を活用しない手はない」と西蘭さんは力を込めました。

なぜ霧島で自転車なのか

このようにエコで健康な自転車。霧島市観光協会では昨年の11月からその自転車を走らせて霧島の自然を満喫できる企画を始めました。その名も「自転車天国霧島」。発起人で元プロロードレーサーの西蘭良太さん(26)に話を聞きました。

ます。霧島での自転車の楽しみ方についても「起伏や景観の変化に富んだコースを楽しみながら、途中で地域の特産品に舌鼓を打つのも楽しみの一つ。走った後の温泉も格別です。初心者は無理のないコースや距離から始めてみては」とアドバイス。安全面については「自転車は立派な『車両』。車同様交通ルールを守ることが当然ですが、万一加害者になることも考え保険への加入も勧めます。何より安全に楽しんでほしいですね」とも環境と健康に良く、霧島の良さも体感できる「サイクルライフ」。あなたもこれから試してみませんか。



きりしまCYCLE LIFE

新緑の5月。晴れた日には外に出掛けてみたくありませんか。そこで、エコで健康な自転車に注目。大自然に恵まれた霧島ならではのサイクルライフがあなたを待っています。



自転車天国 霧島 始めました

協力のぼり 自転車天国霧島おもてなし

昨年12月のオープニングイベント

雄 大な霧島山と美しい錦江湾の風景や空気を自転車で楽しんでほしいという思いから発足。自転車愛好者から初心者まで楽しめる9つのモデルコースと、空気入れなどがあるおもてなし協力店、レンタサイクルなども用意しています。詳しくは、観光協会やおもてなし協力店にあるパンフレットかホームページ、フェイスブックをご覧ください。

☎霧島市観光協会 ☎(78) 2115

<http://kirishimakankou.com/rinrin/> 自転車天国霧島 検索



元プロロードレーサー 西蘭良太さん(26) 隼人町出身。東京大学在学中の平成21年、全日本大学対抗選手権自転車競技大会で学生2冠を達成。平成23年プロ入り。平成24年全日本選手権タイムトライアル優勝など活躍し、平成25年引退。現在県内の自転車競技・レクリエーションの発展支援を中心に活動中。東京都在住。

安全に自転車を利用するため

自転車は車の仲間。交通ルールを守って安全に走行しましょう。

「自転車安全利用5則」(警察庁・都道府県警より)

- ①自転車は原則として車道を走行し、歩道は例外として認められています。
- ②車道は左側を通行しましょう。
- ③歩道では歩行者を優先し、車道寄りを徐行しましょう。
- ④安全ルールを守りましょう
 - ・飲酒運転は禁止・二人乗りは禁止・信号を守る・交差点での一時停止と安全確認
- ⑤子どもはヘルメットを着用しましょう。

そのほか

- 定期的な点検を心掛けましょう。
- 自転車保険に加入しましょう。
- 大人も安全のためヘルメットを着用しましょう。

🌟自転車通学生らも安全運転を実践中

霧島警察署は全校生徒の約半数が自転車通学生である国分中央高校を「自転車安全利用モデル校」に指定。昨年11月には同校1年の279人を対象に筆記試験などを行い、合格した全員に自転車マスター認定証を交付。マナーや安全運転について、自転車通学生の見本となっています。

表1) 運動で消費されるカロリー (体重60kgの人が1時間運動した場合)

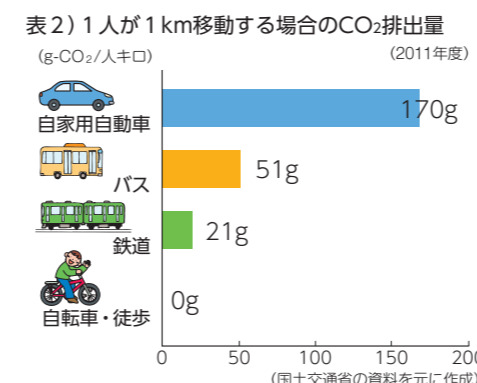
METS*	運動種目	消費カロリー
5	ウォーキング、軽いエアロビクス	315kcal
6	軽いサイクリング(時速16~19.2km/h)、軽いジョギング	378kcal
7	ジョギング、スイミング(背泳)	441kcal
8	サイクリング(時速19.3~22.4km/h)、ランニング	504kcal

(厚生労働省「健康づくりのための運動指針2006」より)

*METS (metabolic equivalents)とは「運動強度」のこと。安静時のMETSは「1」で、運動の強度が増すほど数が大きくなります。

消費カロリー計算方法

消費カロリー(kcal) = 1.05 × METS(※) × 運動時間(h) × 体重(kg)



「自転車はエコで健康」

まずは健康に良いことが挙げられます。体への負担も少なく、通勤や買い物など日常の移動手段で自動車などの代わりに使用すれば、表1のような運動効果が。趣味やスポーツとしても近年人気を高めています。次に自然環境と財布にやさしくエコ(エコジョー・エコノミー)であること。表2のように、自動車の代わりに自転車を利用した場合、CO₂(二酸化炭素)の排出量を大きく抑制することができ、交通量の減少で渋滞緩和にもつながります。もちろん燃料費も大幅に節約できます。

ほかに、自動車などの乗り物と比較して自転車は、格納しやすい大きさ、ある程度遠くまでの移動が可能、渋滞に巻き込まれない、小回りが利く、運転免許が不要、価格が手頃などたくさんの利点があります。

行政も注目

自転車の利点に行政も目を向けます。国などは通勤方法を環境にやさしい公共交通機関や自転車などに替えていく「エコ通勤」の取り組みを始めています。国ではエコ通勤に努める事業所を優良事業所と認めたり、市でも通勤に自転車を活用するように努めています。



岩手県奥州市

開催日は5月28日(水)午前0時から午後9時まで
対戦相手は「岩手県奥州市」

CIVIC NEWS



まちの威信と名誉をかけた負けられない戦い

あなたの参加がカギをにぎる

13万人市民全員が主役
チャレンジデー 2014
参加決定



チャレンジデーは「参加率を争う大会」

毎年5月の最終水曜日(今年は5月28日)に人口規模がほぼ同じ自治体同士で、午前0時から午後9時までの間に15分以上継続して運動やスポーツなどを行った住民の「参加率」を競う大会です。
チャレンジデーは、スポーツの振興と自治体間の交流などを目的に昭和58年にカナダで始まり、日本では平成5年から笹川スポーツ財団が普及活動に取り組んでいます。
年々参加数も増えており、今年は118自治体。国際大会「ワールドチャレンジデー」も開催されるなど注目を集めています。

誰でも参加OK

チャレンジデーは、霧島市に暮らす方はもちろん、市外在住でも仕事や学校などで開催日に市内にいる方全てが対象です。決められたイベントに参加しなくても自宅や学校、職場など、日常生活の中で15分以上実施した運動・スポーツが対象となります。

目。市民の間でも定着してきており、各団体がイベントを自主的に計画したり、自治会も積極的に参加したりしています。前回大会では参加率53・9%で惜しくも東京都昭島市に敗れましたが、その雪辱を晴らすために今回の目標を参加率「70%」に掲げています。

新燃岳噴火のときなど、危機を救ってきたのは皆さんのふるさとを愛する思いでした。あの団結力があれば必ず勝てます。5月28日は「チャレンジデー」。一致団結して「チーム霧島」で勝利を目指しましょう。

がなかった方や何かに挑戦したい方など、ぜひこの機会にその一歩を踏み出して、あなたの「チャレンジデー」にしてください。
市では各地にウォーキングコースを設定し、コースマップを作成しています。5月28日には、市の社会体育施設などを無料開放します。ぜひ活用ください。

学校や会社など団体で参加された場合は、代表の方が人数をまとめて報告をしてください。
●問・報〓保健体育課スポーツ振興グループ ☎(42)117、FAX(43)5380、各地区教育振興課

実施する内容に制限はなく、ウォーキングやラジオ体操、グラウンドゴルフのほかごみ拾いやなわとびなどもOK。たまには歩いて通勤したり、家事の合間に体操をしたりと年齢・性別を問わず、誰でも気軽に参加できます。

前回大会の結果を見ると出場のみは苦戦しているところが多くありました。奥州市は6回目の参加で住民への認知度も高く、本番に向けていろいろな取り組みを展開しています。

敗れた場合は対戦相手の自治体の旗を市役所庁舎に1週間掲揚しないといけません。まちの威信と名誉をかけた住民総参加型の戦い。まさに市民の皆さん全員が主役です。

15分以上運動やスポーツなどをしたら、当日の午後9時30分までに報告しないとカウントされません。
電話または自治会を通して配布した専用紙(市役所本庁、各総合支所、社会体育施設などにも設置)に必要事項を記入の上、直接かファクスで報告できます。

市社会体育施設を無料開放
チャレンジデー当日には市内の体育施設を無料開放します。利用を希望される方は、お早めに各施設まで問い合わせください。
●利用時間=午前9時から午後9時

対戦相手「奥州市」を知る

今回対戦する奥州市は岩手県の内陸南部に位置し、人口は約12万5000人で岩手県内では3番目の人口規模の自治体です。
チャレンジデー参加は6回

霧島市民 VS 奥州市民
City Day 2014

チャレンジデー 2014
<http://www.ssf.or.jp/practice/challenge/2014/index.html>

春のおとずれ



この写真は母とドライブしたときにふらりと立ち寄った場所で撮影しました。桜を見ていたら奥のほうにきれいに霧島山が見えたので思わずシャッターをきりました。このときの設定はオートにしているのですが絞りは10、シャッター速度は1/400でした。今思うとオートだけでなく自分なりに設定して撮影すれば良かったなと思いました。今後撮影するときは、さまざまな設定に挑戦してみたいです。
隼人工業高校 情報技術科2年 久徳 好生さん 写真歴1年

スナップ

市内の高校生と写真クラブからの投稿写真紹介「スナップ×スナップ」

スナップ

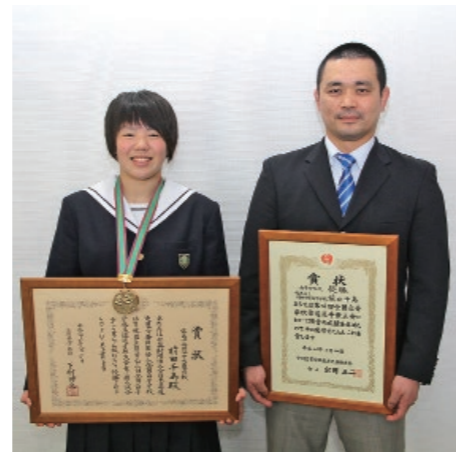
新緑の初夏



4月中旬、写真仲間と八重桜を撮影しようと牧園方面へ車を走らせました。丸尾の滝を通るとき目に飛び込んできたのが「新緑」の美しさ。思わず車を止め撮影しました。緑の深みを出すために川を入れ、少しアンダーで撮影。イメージおりの色を表現できましたが、もう少しスローシャッターにして川の流れを出せたら少し後悔。また、次回チャレンジします。絞り8、シャッター1/250、ISO400。今、狙っているのがホテル。

中俣 秀昭さん(71) 隼人町松永、写真歴6年

前田千島選手、全国優勝



3月20日に東京・日本武道館で開催された全国高等学校柔道選手権大会、女子52kg級で国分中央高校の前田千島選手が見事優勝。前田選手は「次は8月のインターハイで優勝を目指す」と意気込んでいました。

霧島山が国立公園指定80年



昭和9年に霧島山が日本で最初の国立公園に指定されてからちょうど80年目となる3月16日、牧園町のみやまコンセルで80周年を祝う式典が行われました。式では隼人町の宮内小学校児童らによる合唱や功労者への表彰、霧島山の魅力や今後の活用などについてのシンポジウムなどがあり、最後には「未来に伝えたい自然の豊かさ」と題してタレントの高木美保さんによる記念講演もありました。

滑稽な田の神舞で豊穡を願う



霧島神宮お田植え祭が3月4日、境内で行われ、伝統的な儀式を一目見ようと市内外から多くの見物客が訪れました。これは毎年旧暦の2月4日に行われ、稲作の様子をユーモラスに舞い五穀豊穡を願うもので、県の無形民俗文化財に指定されています。

きりしまタイムズ

The Kirishima Times



大学サッカー 霧島市で熱戦

第6回大学サッカーフェスティバルin霧島が3月4日から8日まで、霧島市と鹿児島市で開催され、総勢16校による手に汗握る白熱したゲームが展開されました。8日に行われた決勝戦は慶應義塾大学と早稲田大学の対戦。熱戦の末、慶應義塾大学が3対0で勝利しました。

地域自慢の駅舎 植村駅が完成



老朽化により建て替え工事が行われていた横川町中ノにある築56年のJR植村駅の新駅舎が完成し3月9日、落成式があり、地域住民ら約60人が祝いました。建築には住民らもボランティアで参加。式では植村村地区自治公民館長の福原平さんが「皆さんの力で九州一地域の思いがこもった駅ができました」と感謝を述べました。



旧田中家別邸の 模型を寄贈

福山町福山にある県指定文化財「旧田中家別邸」の模型と測量図を製作した第一工業大学の学生らが3月3日、完成品を市に寄贈しました。製作にあたった工学部建築デザイン学科の学生4人は「屋根の形が特徴的で再現が難しかったです。授業では教わらなかったこともたくさん経験し、勉強になりました」と喜んでいました。

便利帳の 改訂に向けて協定

霧島市「暮らしの便利帳」第2 共同発行協定調印式



5年前作成した市の生活情報をまとめた「市民便利帳」を改訂するために3月13日、市と㈱サイネックスが製作のための協定を結びました。製作費は全て広告費で賄われ、同社が製作します。発行は今年の9月ごろを予定しており、全世帯に配布します。

隼

人中学校2年の平田歩弓さん(13)は、昨年度鹿児島県中学生1年800メートルランキング1位、秋に神奈川県で行われたジュニアオリンピックでは同競技で5位に入賞した県中距離界のホープです。

彼女が陸上に目覚めたのは、小学校5年のとき。小さいころから走ることが好きで、校内の持久走大会では2年生から4年生までずっと1位。しかし越えられない壁がありました。それが宮内小学校の学校記録。その記録を破りたかった彼女は、隼人陸上クラブに入部し走りを基礎から学び、5年生、6年生と連続で記録を塗り替えました。中学校に入学すると顧問の指導のおかげで、さらに記録を伸ばし、県を代表する選手になりました。

平田さんに走ることの魅力について聞くと「とにかく走ることが好き。走っているときの爽快感、走り終えたとき



父・大吾さん(42)

走っているときの娘は生き生きとしていて、私たちまで元気をもらえます。私たちにできることは、娘が頑張れる環境を作ること。これからも全力で、声をかけながら(笑)応援していきます。頑張れ歩弓。

今回から始まったこのコーナーでは、各分野で活躍する子どもたちを紹介し、夢に向かって頑張る子どもたちを、ぜひ応援してください。



大好きな走り 夢をかなえる

平成25年度県中学生女子1年800メートルランキング1位



仲良しの隼人中学校陸上部長距離女子のメンバー▶

放課後、グラウンドで熱心に練習に取り組む平田さん。まるで地面の上を飛ぶような軽やかな走りを見ていると風の音が聞こえてきそう。

の達成感最高です」と目を輝かせながら話します。

一見、おとなしそうに見える平田さんですが、チームメイトは口をそろえて「ムードメーカー」と言います。いつも笑顔で学校でも部活でも周りを明るくする存在です。

そんな彼女が口にするのが感謝の言葉。顧問の先生やチームメイトの支えがあるから頑張れると言います。中でも家族の存在は大きいようです。

「大会のときは毎回、家族が応援に来てくれます。特に父の声援はすごく、走っているときも『行けー行けー』という声が聞こえてくるぐらいで、よく声をからしています。顧問の先生、チームメイト、家族、みんなが私を後押ししてくれます。これからも大好きな走り、応援に応えられるように頑張ります」

将来の夢は「二十歳のときに行われる東京オリンピックに出ること」と少し恥ずかしそうにしながらも答えるその目は未来を見据えていました。



隼人中学校2年 平田歩弓さん(13)
現在、夏に行われる全国大会女子中学800、1,500メートル出場に向けて猛練習中。

新刊紹介

スコールの夜

芦崎笙 著
メガバンクの女性幹部候補・吉沢環は、経営幹部の派閥抗争に巻き込まれてしまうが...



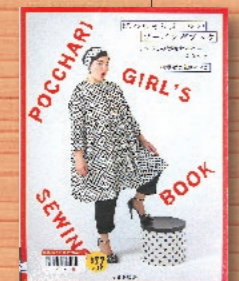
電力と震災

町田徹 著
東北電力は、東日本大震災時、東京電力と比べて際立った対応を見せた。女川原発はなぜ事故を回避できたのか。



ぽっちゃりガールのソーイングブック

相澤樹&笹原のりこ 著
ぽっちゃりだからこそ楽しめるスタイルがたくさんある！自分だけの特別な服の作り方を紹介します。



おおかみだつて

重森千佳 著
絵本をヒントに、3匹の子ぶたや赤ずきんを捕まえようと企むおおかみ...スリル満点の駆け引きの結末は!?



図書館へ行こう

<http://www.lib-kirishima.jp/>

隼人図書館
イベント案内

えほんとわらべうたの会
●日時=6月2日(月)、9日(月) 午前10時30分~11時30分
●対象=親子(2・3歳児対象) 先着20組
●講師=細川真弓先生
※申し込みが必要です

隼人図書館講座

鹿児島の昔話について
●日時=6月13日(金) 午前10時~正午
●対象=一般
●講師=有馬英子先生
※申し込みは不要です
●場所=両イベントとも隼人図書館2階
問・申=隼人図書館 ☎(43) 7574

国分図書館休館のお知らせ
特別整理期間のため次の期間休館します。
●期間=6月16日(月)~25日(水)※休館中に図書の返却をされる方は、図書館の入口および歩道沿いに返却ポストを設けていますので、ご利用ください。
問=国分図書館 ☎(64) 0918

人生に役立つメッセージ満載の書

私の宝本

(横川町在住) 田上美奈子さん おすすめの本

この本は、昔話研究所の小澤俊夫先生が魅力あるグリム童話を語るためのグリム童話として再話されたものです。幼いころ、聞いたことのある「白雪姫」「七羽のからす」「おおかみと七ひきの子やぎ」ほか、全125話集録されています。大人も子どもも楽しめるお話ばかりです。

語るためのグリム童話1~7 監訳:小澤俊夫

イベント名	日時[対象]	場所・問い合わせ先
赤ちゃんといっしょにえほんのへや(りんごの木)	6月 2日(月) 10:30~11:00	国分図書館
幼児と小学生のためのおはなしの部屋(りんごの木)	6月 7日(土) 10:30~11:30	
ほととの森おはなし会	5月24日(土)、6月14日(土)・28日(土) 14:00~14:30	隼人図書館
おはなしの部屋	6月 5日(木) 16:00~16:30 [幼児]	
	6月 6日(金) 11:00~11:30 [赤ちゃん] 6月15日(日) 11:00~11:30 [幼児・小学生]	
語りの部屋(語りの会あもり)	6月 8日(日) 11:00~11:40	横川図書室
おはなし会(おはなしの会「さんぽ道」)	6月21日(土) 14:00~15:00	
お話の時間(紙ふうせん)	6月16日(月) 15:30~16:30	

霧島市立図書館に
おいでください。
霧島市7か所の図書館(室)で本が借りられます。

国分図書館 ☎64-0918
隼人図書館 ☎43-7574
溝辺図書室 ☎58-3191
横川図書室 ☎72-1596
牧園図書室 ☎78-3349
霧島図書室 ☎57-0316
福山図書室 ☎56-2026

錦江湾奥会議とは、錦江湾奥部に位置する鹿児島市、始良市、垂水市、霧島市の4市が、行政区を越えて連携し、地域活性化を図ることを目指します。

錦江湾奥会議



環霧島会議

環霧島会議とは、霧島山を取り巻く鹿児島・宮崎両県の5市2町で構成され、県境を越えて連携し地域活性化を図ります。

目指せ！世界ジオパーク認定



錦江湾奥イベント

鹿児島市 平川動物公園花しょうぶまつり



- ・期間=5月17日(土)~6月8日(日)
- ・開園時間=午前9時~午後5時
- ・場所=平川動物公園花しょうぶ園内
- ・内容=花しょうぶを眺めながら、本格的なお茶を楽しめる「野点(茶会)」や「園芸教室」が行われます。

☎=平川動物公園 ☎099(261)2326

垂水市 第16回瀬戸口藤吉翁記念行進曲コンクール



- ・日時=6月7日(土)午前9時開演
- ・場所=垂水市文化会館
- ・内容=行進曲の父、瀬戸口藤吉翁の故郷である垂水市では、例年、全国でも類を見ない「行進曲だけ」のコンクールを開催しています。

☎=垂水市社会教育課 ☎0994(32)0224

始良市 始良市加治木町くも合戦



- ・日時=6月15日(日)午前8時30分~午後1時30分
- ・場所=加治木福祉センター
- ・内容=400年以上の歴史があり、国の無形民俗文化財に選定されたくも合戦。2匹のコガネグモの一騎打ちに会場が熱くなります。

☎=加治木地域振興課 ☎(62)2111

環霧島イベント

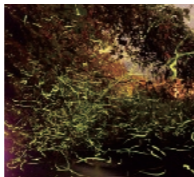
高原町 神武の里たかはる登山とウォーキングツアー



- ・期日=5月24日(土)、25日(日)
- ・受付=5月24日(土) 皇子原公園管理事務所前、午後1時から
- ・参加料=大人10,000円、中学生以下7,000円
- ・申込締切=5月20日(火)※先着40人
- ・内容=矢岳や町内を巡る1泊のツアーです。

☎=高原町まちづくり推進課 ☎0984(42)2115

小林市 出の山ホテル恋まつり



- ・期間=5月24日(土)~6月8日(日)
- ・時間=午後7時~9時
- ・場所=出の山公園ホテル恋まつり特設会場
- ・内容=全国名水百選に選ばれた出の山湧水で知られる公園。ゲンジホテルが公園一面を舞う光景は幻想的です。

☎=小林市観光協会 ☎0984(22)8684

曾於市 第9回曾於市どろんこ大会



- ・日時=5月25日(日)午前8時から
- ・場所=財部温泉健康センター(曾於市財部町下財部357-1)隣の「田んぼ」
- ・内容=「どろんこフラッグ」や「どろんこPK」など田植え前の水田で、泥まみれになりながらスポーツを楽しみます。

☎=曾於市教育委員会 ☎099(482)5958

環霧島・錦江湾奥イベント情報



都城駅現在



昭和44年の都城駅

今回は、日豊本線と吉都線が交わる「都城駅」を紹介し、都城市米町にある都城駅は、大正2年10月に開業し、昨年、100周年を迎えました。JR九州の日豊本線と吉都線が交わる駅として、通勤や通学などで多くの人たちが利用しています。また、昨年話題となった日本初のクルーズトレイン「ななつ星」が停車することから、多くの見学者が都城駅を訪れて



■「ななつ星」が停車する都城駅
JR九州の日豊本線と吉都線が交わる駅として、通勤や通学などで多くの人たちが利用しています。また、昨年話題となった日本初のクルーズトレイン「ななつ星」が停車することから、多くの見学者が都城駅を訪れて

■「ななつ星」が停車する都城駅
JR九州の日豊本線と吉都線が交わる駅として、通勤や通学などで多くの人たちが利用しています。また、昨年話題となった日本初のクルーズトレイン「ななつ星」が停車することから、多くの見学者が都城駅を訪れて

都城駅は、このバリアフリー化によって、車いすの利用者や重い荷物を持った人などが利用しやすい駅に生まれ変わりました。

☎=都城市総合政策課 ☎0986(23)2115

思い出の味を募集しています。住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、あなたの心に残る、食べたらなぜか元気になる味をエピソードとともにお願いします。採用された方には後日連絡の上、取材させていただきます。

(宛先)〒899-4394 国分中央三丁目45番1号 秘書広報課「思い出の味」係



思い出の味
なぜか元気になる
Taste of memories

Recipe (レシピ)

- 赤飯**
- 【材料】
もち米2升、うるち米2合、あずき500g、ごま塩(適量)
- 【作り方】
① 前日の夕方、もち米とうるち米と一緒に洗いに浸し、一晩おく。
② 前日の夕方、①とは別にあずきを水に浸し、一晩おく。
③ 米をざるにあげ、十分水気をきる。
④ あずきを弱火で40分ほど炊く。(あずきが柔らかくなりすぎないように)
⑤ ③に水気をきったあずきを混ぜて、せいろで40分ほど蒸す。
⑥ 色を付けるために、あずきを浸していた水を500ccほどかけ入れて、さらに15分ほど蒸す。
⑦ 炊きあがったら、お好みでごま塩をふる。

庭のかまどとせいろを使って蒸す。せいろは貸し出しもしている。

料理教室やパンづくり講座などに足しげく通い、みそも郷土料理もお菓子も作る藤田敏文さん(73)。一人暮らしの家には、料理を習いに来る知人やもらいに来る友人もいるほど。料理に目覚めたのは5年前。きっかけは何気なく参加した料理講座でした。

幼少時代、貧しい生活の中で、母イトさんが作る赤飯が一番のごちそうだったと話す藤田さん。家族のお祝い事があると食卓に並び、今も心に残っているといいます。

結婚して妻の揚子さんが主に料理をするようになって、母譲りのかまどで作る赤飯は藤田さんの担当。子どもたちにも人気でした。そんなある日、揚子さんが病に倒れます。揚子さんの介護とまだ幼い3人の息子を育てながら、仕事に追われる日々。「とにかく生きるために無我夢中だった」と当時を振り返ります。

揚子さんが施設に入り、数十年後に息子たちが独り立ちし、独りになった藤田さんは、軽い気持ちで公民館の料理講座

家族をつなぐ料理「赤飯」



◎国分重久 藤田敏文さん(73)

座を受講します。「自分のご飯を作れたらと思って参加しましたが、徐々に料理にはまってきました。そして、いつも手間暇かけておいしい料理を作ってくれた母と妻に改めて感謝しました。今は自分の料理で人を喜ばせることが生きがいです」

今では何でも作れる藤田さん。旬の食材を使った料理や季節のお菓子を作っては、揚子さんに届けます。息子家族が帰省するたび、腕によりをかけて料理を作ります。そこには妻への感謝と寂しい思いをさせた息子へのお詫びの気持ちがかもっています。

「今の私にとって料理は家族をつなぐもの。離れていても心のつながりを感じます」藤田家のかまどから湯気が上がると、家族の絆、赤飯が炊きあがります。

人の風景

THE SCENE
霧島に生きる

横綱 網の名を汚さぬよう、「一湯一會」の精神で精進します」

3月16日から始まった市内の温泉施設64か所を巡る湯めぐりスタンプラリー「きりしまゆ旅」を、わずか10日間で制覇し、初代「霧島の温泉横綱」に認定された彼女は、誇らしげに決意を述べました。

彼女の名前は大久保彩子さん(32)。愛知県出身で平成18年春、結婚を機に夫の毅さん(34)の勤め先である国分に移住。初めて訪れる地での生活は、方言や文化の違いに戸惑うことばかりでした。

そんなとき毅さんが連れて行ってくれたのが日当山の家族湯。初めての体験は大きなカルチャーショックだったといいます。

「霧島に来るまでは、あまり温泉に入る習慣はなく、温泉といえば家族で行った旅館のイメージで、どちらかというと年配の方が利用するものだと思っていました。初めての家族湯は、まず入り口の扉がたくさんあることにびっくり。中に入るとシャワーが一つに小さな浴槽が一つ。若い人や家族連れが大勢利用していて、それまでのイメージと全然違うことに驚きました。これが鹿児島県の文化なんだと思ひ、温泉に興味を持つようになりまし

初代「霧島の温泉横綱」


「一湯一會」の精神で これからも温泉ざんまい

さらに、その年の秋に旅行した別府温泉で「湯めぐり」に出合います。「別府で88か所の温泉を巡る、別府八湯温泉道」があることを知り挑戦しました。そのとき泉質の違いでこんなにも温泉が変わるんだということを知り、湯めぐりにはまりました。

湯めぐりに目覚めた大久保さんは、別府八湯温泉道を7回、九州内140か所を対象にした九州温泉道を3回制覇、人吉の湯めぐりは昨年、一昨年と初代制覇に成功。そして今回、広報きりしま2月号で「きりしまゆ旅」を知り挑戦。「どうせやるからには一番」と持ち前の負けず嫌いな精神に火がつき、多いときには1日13湯を回りました。

温泉への好奇心は、ただ入ることだけにとどまらず、温泉ソムリエや温泉観光士の資格も取得。温泉通ならではの楽しみ方をさらに深めていきました。

「だんだん温泉を知っていくと、その泉質や効能に興味を持つようになり、そのときの気分や体調に合わせて温泉を使い分けるようになりました。最近では、泉質や効能が異なる温泉をはしごして、効能をさらに高めたり、新たな効果を試したりと、組み合わせを考えながら湯めぐりを



市内の協賛する64か所の温泉施設を利用してゆ旅帳(200円)にスタンプを集め、利用数に応じた各番付ごとに申請すると、すてきな賞品をプレゼント。全てを制覇したら「横綱」に任命され、オリジナル前掛けがもらえます。横綱目指して、ぜひ参加してください。

問-きりしまゆ旅事務局(霧島市観光協会内) ☎(78)2115

楽しんでいきます」

新たな温泉の楽しみ方を開拓していく大久保さん。霧島の温泉の魅力について「なんとと言っても泉質の数。一つのまちにこれだけの泉質があるのは珍しい。いろいろな温泉を回って組み合わせを楽しめるので毎日が発見。これは、霧島市の温泉の新たな魅力になると思います。きりしまゆ旅でもたくさんさんの温泉やそこに集まる人と出会い、本当に「一湯一會」だなと感じました。湯めぐり好きには天国みたいなまち。これからも出会いを大切に、その魅力を全国に発信していきたいですね」と意欲を燃やしていました。

5月中旬には、温泉が縁で知り合った全国の温泉仲間を集めて「きりしまゆ旅」めぐりをする予定。初代横綱の使命を胸に、大久保さんの温泉巡業の日々は続きます。



大久保彩子さん(32)
愛知県豊田市出身、国分に移住したが、少しでも温泉の近くで暮らしたいと隼人町姫城に引っ越して365日温泉ざんまいの生活を満喫。知識を生かして「日の出温泉観光アドバイザー」の肩書きを持つ。現在、別府八湯温泉道の8回目、きりしまゆ旅2回目の制覇に挑戦中。



制覇した「きりしまゆ旅」や「別府八湯温泉道」のスタンプ帳。自宅には、ほかにもたくさんのスタンプ帳がある

霧島が昭和九年に日本で初めて国立公園に指定されて、今年の三月で八十周年を迎えました。昭和三十九年に屋久島、桜島、指宿、佐多が加わり霧島屋久国立公園となり、平成二十四年三月には屋久島を分離し、錦江湾奥の始良カルデラを加えた「霧島錦江湾国立公園」として生まれ変わりました。

霧島錦江湾国立公園の特徴は、巨大カルデラ噴火とその後火山活動(霧島山・桜島・開聞岳など)によって形成された特徴のある地形や、ミヤマキリシマを代表とする多様な植生、さらには豊富な温泉群が挙げられます。

一・霧島の温泉

霧島市には数多くの泉源があり、霧島温泉郷、霧島神宮温泉郷、妙見・安楽温泉郷、日当山温泉郷などの温泉地を形成しています。これらの温泉地はその所在が山岳部と河川沿いの大きく二つに分かれています。

では、この違いは何でしょうか。それには、まず温泉の成り立ちについて紹介しなければなりません。

温泉とは、地熱で温められた地下水が地中から湧き出す現象のことを言い、火山の地下のマグマを熱源とする「火

二・温泉と断層

では、なぜ温泉は地中から湧き出てくるのでしょうか。

火山の地下数キロ数十キロにはマグマだまり(800〜1200℃)やマグマから分離した高温の熱水や火山ガス、水蒸気などがあり、割れ目などの弱いところを伝って地上へ出ようとします。

天降川と温泉の関係

霧島山に降った雨水が浸み込んで地下にたまり、高温の熱水や火山ガスなどが触れると、高温の熱水が湧き出ます。

温泉水は地下水などに比べると軽いため上昇する対流が発生し、火山活動や地殻変動、地震などによってできた割れ目(断層)を通じて湧き出てきます。

霧島の四つの温泉郷はいずれも同じ仕組みで温泉が湧きますが、河川沿いの妙見・安楽温泉郷と日当山温泉郷は天降川の成り立ちと深い関係があります。

三・天降川の形成

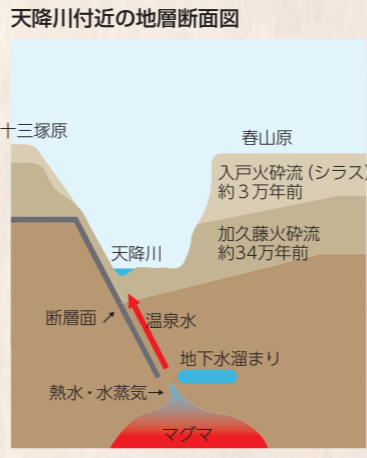
天降川は、霧島市を縦断するように

南北に流れ、全長約39・2キロ、22の支川を持つ県内最大の二級河川です。では、天降川はなぜこの場所に流れているのでしょうか。

天降川の周辺を調べると、不思議な現象が見られます。天降川の西側には十三塚原台地(空港のある台地)と東側には春山原台地があります。その標高は両方とも235〜250メートルほど同じであるにもかかわらず、約34万年前に堆積した加久藤カルデラ(えびの盆地を起源)の火砕流は、十三塚原では台地の上部に存在していますが、春

山原台地ではかなり下の方に見られ、そこから東へ向けて高度が徐々に上がっています。

これは、時期ははっきりしませんが、加久藤火砕流が堆積する前に、天降



川に沿って東側が大きく沈むような地層のずれつまり大規模な断層が発生したことが分かります。この断層によって天降川付近が大きく落ち込み、そこに河川が入り現在の天降川ができたと思われれます。

四・天降川と温泉

このように、天降川沿いには断層があり、その断層の割れ目を伝って温泉が湧き出するため、温泉が点在して温泉郷を形成しているのです。日本全国にある川沿いの温泉地も同様な仕組みでできたと思われれます。天降川沿いの主な温泉と発見年代は次のとおりです。

- ・安楽温泉 康治元(一一四二)年
- ・清姫温泉 永仁元(一一九三)年
- ・塩浸温泉 文化三(一八〇九)年
- ・妙見温泉 明治二八(一八九五)年
- ・姫城温泉 昭和九(一九三四)年

これから行楽シーズンに入り、温泉めぐりを計画される方も多いと思います。温泉地に行かれたら、ゆっくり温泉を楽しみながら少しでもその歴史について考えてみてはいかがでしょうか。(文責 川野)



妙見温泉と天降川



ミヤマキリシマの季節はもちろん、一年中楽しめる場所です。火山や地形の不思議にも出会えますよ。



自然の力に感動しました。

秘書広報課 上野都(36)

今回のナビゲーター 霧島ジオパーク推進課専門員 石川徹(30)

霧島山が国立公園に指定されて80周年。今回から国立公園をもっと知って、もっと楽しむためのシリーズを連載します。第1回目は霧島ジオパーク推進課の石川徹専門員の案内で、秘書広報課の広報担当：上野都が、中岳中腹探勝路の魅力を経験してきました。



自然の美と力に会える場所

中岳中腹探勝路 1周約2.3km、所要時間：約2時間

中岳中腹探勝路は四季折々の山歩きが楽しめるコース。特に5月中旬から下旬はミヤマキリシマが咲き乱れ、登山者の目を楽しませてくれます。また、新燃岳に近く、平成23年1月の新燃岳噴火の影響を間近に見ることができる場所でもあります。起伏は緩やかで、初心者でも十分楽しめます。

- ・天候と火山の状況を確認してお出掛けください。
- ・入山前に登山届を出しましょう。
- ・中岳登山道は規制中で立ち入りできません。



生まれ変わるミヤマキリシマ

3年前の新燃岳噴火で影響を受けたミヤマキリシマ。枯れた枝(上部の白い枝)と新しく生まれ育った枝が共に見られるのは今だけの珍しい光景。(写真は昨年5月中旬に撮影したもの)



最高のロケーション

360度ぐるり見渡すと、北西に中岳、南東に高千穂峰が雄大な姿を見せて、眼下には錦江湾、桜島、開聞岳が一望できるまさに絶景。

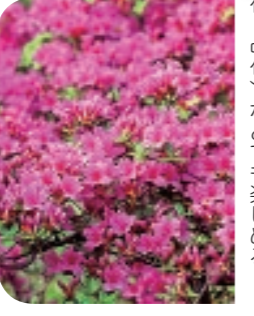


火山弾が登山道を直撃

新燃岳噴火の火山弾が登山道を直撃し、直径約2mの穴が残る。登山道を埋め尽くす砂利のような小石は、噴火で降り注いだ軽石。登り進めるほどに火口が近づくため、粒の大きさが大きくなる。

ミヤマキリシマ

九州の火山の高い山に自生するツツジの一種。霧島市の市花にもなっている。中岳中腹探勝路以外でも高千穂峰(6月中旬〜6月上旬)や韓岡岳(6月上旬〜中旬)などでも楽しめる。



高千穂河原ビジターセンター前のポストに登山届を出す

4月中旬、ミヤマキリシマの開花が待たれる中岳中腹探勝路の登山コースからつつじコースを歩きました。登山となると歩くことに必死になりがちですが、周りの植物や足元の石にも目を向けながらゆっくり歩を進めます。初めて見るシロモジやキリシマグミの花。登山道は昔の中岳の噴火で流れた溶岩流の跡であること。石川専門員の説明を聞くと、新発見の連続でさらに登山を楽しめました。そして今回は、自然の美しさだけでなく、その驚異も実感。登山道を埋め尽くす軽石も、火山弾の跡も新燃岳噴火の爪痕を色濃く残すもの。火口が近づくと軽石の粒が大きくなっていくことに驚き、自然と共生するということを改めて考えさせられました。噴火の影響を受けながらも再生するミヤマキリシマのことを知り、今年は今までと違って見えそうです。見頃が楽しみです。皆さんも噴火後の新しい自然を見られる中岳中腹探勝路に出掛けてみませんか。(体験レポート 上野都)

お知らせ

農作業事故が多発
安全確認に努めましょう

農作業の繁忙期を迎える春先は、毎年農作業事故が多発します。「もう一度、初心に戻って再点検（安全確認を徹底しよう）」をスローガンに、事故防止のため特に次の点に注意して作業しましょう。

- ・農業機械や作業場所は、事前の点検・整備を徹底する。
- ・農業機械の点検・整備の際は、必ずエンジンを止める。
- ・出掛ける際は、家族などに一声掛け、携帯電話をお持ちの方は持って出る。

◎問Ⅱ農政畜産課 ☎(64)0882

野焼きは原則禁止です

最近、市内で野焼きの苦情が多発しています。焼却禁止の例外となる「農業などから生じる稲わらや草の焼却など」を除き、家庭ごみなどの焼却は法律で原則禁止され、厳しい罰則規定も設けられています。

焼却が認められている場合でも、野焼きによる煙やすす悪臭などは洗濯物に付いて周囲の人に迷惑を掛けることがあるため、風向きや周囲の状況を考慮して行ってください。

燃やすものによっては、ダイオキシン類の有害物質が発生し、人の健康や自然環境などに影響を与える可能性があります。そのため、家庭ごみなどは焼却せず、必ず分別して決められた日に所定のごみステーションに出してください。

◎問Ⅱ環境衛生課 ☎(64)0997

災害対策基本法が一部改正されました

東日本大震災時の教訓を踏まえ、住民などの円滑で安全な避難の確保という観点から、「避難行動要支援者名簿」の作成が、市に義務付けられました。この名簿は、災害時自ら避難することが難しい方などの避難を支援するために使用し、市民の皆さまの尊い命を守るためのものです。名簿作成に伴う具体的な方法などについては、後日ご連絡します。

※問=問い合わせ先 申=申し込み先 提=提出先 応=応募先
※健マ=「健康マイレージ」対象の事業（20歳以上が対象）
健康マイレージについての問い合わせは、健康増進課健康づくり推進室 ☎(64)0905

健康マイレージ事業に参加しましょう

皆さん自身が普段の生活の中で健康について考え、健康づくりに取り組み、社会全体で健康を支援する環境づくりを進めていくための「健康マイレージ事業」。5月1日から平成26年度の事業を開始しました。市内で行われる健康生きがいづくりに関するイベントなどに参加してポイントを獲得し、6ポイント貯め、応募すると、健康グッズなどが当たります。健康について考え、貯めて、当てて、健康になりましょう。

- 期間=平成27年3月15日(日)まで
- 対象者=平成27年3月31日時点で、20歳以上の霧島市民
- ※事業内容・対象事業については、市ホームページをご覧ください。
- ※広報誌で紹介する対象事業には、健ママークを付けています。

◎問Ⅰ健康増進課 ☎(64)0905

6月2日から、国分地区のチャイルドシートの貸出場所が市役所子育て支援課から「霧島市子どもセンター」へ変わります。長期休暇中のお孫さんの帰省などで、チャイルドシートの貸し出し申請をされる際はご注意ください。

◎問Ⅱ子育て支援課 ☎(64)0991

胃がん検診・大腸がん検診・腹部超音波検診を実施します

場所	日程
霧島保健福祉センター	6月 2日(月)～4日(水)
横川保健センター	6月10日(火)・11日(水)
福山活性化センター	6月19日(木)・20日(金)
牧園保健センター	6月24日(火)～27日(金)
溝辺保健福祉センター	7月22日(火)～24日(木)
すこやか保健センター(隼人)	8月18日(月)・19日(火)、9月 8日(月)～10日(水)
	10月 6日(月)・7日(火)、12月15日(月)～19日(金)・22日(月)
国分保健センター	9月11日(木)・12日(金)・16日(火)～19日(金)・22日(月)
	11月18日(火)～21日(金)・25日(火)
	1月15日(木)・16日(金)・19日(月)～21日(水)

●対象者Ⅱ40歳以上（昭和50年3月31日以前に生まれた方）の市民。

●料金Ⅱ胃がん検診1000円、大腸がん検診6000円（容器回収日に徴収）、腹部超音波検診3736円。

※大腸がん検診については、

児童手当の現況届を提出してください

児童手当を受給している方は毎年6月に現況届の提出が必要ですが、提出がない場合、6月以降の児童手当が受給できなくなり、2年間提出がないと受給権がなくなります。早めの手続きをお願いします。現況届の書類は、5月末に各家庭へ発送予定です。

●受付期間Ⅱ6月2日(月)～30日(月) ※土日を除く

●必要なものⅡ現況届、印鑑（朱肉を必要とするもの）、受給者の健康保険証（受給者が社会保険の場合のみ）、保護者（受給者と配偶者）

◎問Ⅱ安心安全課 ☎(64)0997

新国際交流員紹介

国際交流員（CIR）は、外国から訪問団が来られた際の通訳や公用文の翻訳をします。さまざまなイベントや会合にも出席し、外国文化の紹介や異文化交流の橋渡し役を担っています。

◎問・申=企画政策課国際交流グループ ☎(64)0914



キン イ 金 蔚
【中国陝西省宝鸡市出身】

高校時代に友人から「日本人に似ている」と言われ、日本に興味を持つようになりました。中国の大学で日本語を教えますが、学生に日本の文化や風習を聞かれても答えられないことがあり、実際に現地で学びたいと思ってやってきました。さまざまな体験を通して、中国と日本の交流に貢献したいです。

中国の古都西安を紹介します。中国について話しましょう。

●日時=6月2日(月)午後2時～3時
●場所=国分公民館2階調理講義室
●定員/参加費=先着15名/無料
●申込期限=5月26日(月)



キン ウニョン 金 銀瑛
【韓国釜山広域市出身】

大学で日本語を学び、韓国で国際交流や通訳の仕事をしていました。8年前に東京に住んだこともありますが、霧島市は自然豊かなところなので楽しみです。ここで国際交流活動やイベントを開催し、韓国の文化を皆さんに伝え、私も多くのことを学びたいです。皆さん、イベントに参加して交流しましょう。

韓国の伝統茶とお菓子を楽しみながら韓国について話しましょう。

●日時=6月5日(木)午後2時～3時
●場所=国分公民館2階調理講義室
●定員/参加費=先着15名/無料
●申込期限=6月2日(月)

※現在、国際交流員はアメリカ出身のステファニー・ハリスも含めて3人。それぞれ交流活動に取り組んでいます。

浜之市土地区画整理事業の事業計画を変更しました

3月18日に事業計画（第三次変更）の公告を行いました。主な変更内容は、収支状況などを考慮した上で、資金計画を見直し、施行期間「平成27年度まで」を3年延長して「平成30年度まで」としました。（清算期間含まず）

◎問Ⅱ区画整理課業務第1グループ ☎(64)0989

地デジ難視対策に伴う国の補助が終了します

平成23年7月の地デジ移行に伴う難視対策への国の補助が、平成27年3月までに終了

「地デジ難視対策衛星放送」をご覧の方など、難視対策がお済みでない方は、地デジコールセンターへ早急にご連絡いただき、難視対策を行ってください。

◎問Ⅱ総務省地デジコールセンター(ナビダイヤル) ☎0570(07)0101

携帯・スマホトラブル増加 お子さんは大丈夫ですか

進学や進学を機に子どもに携帯電話やスマートフォンを持たせた家庭も多いのではないのでしょうか。

携帯電話などを持つ子どもの割合は年々増加し、最近では小学生でもその割合が増えています。防犯対策への効果が期待できる一方、子どもがインターネットを利用したゲームや音楽・動画の視聴、SNSでのコミュニケーションなどを利用するケースが多くなっています。インターネット上では役立つ情報がある一方、悪影響を及ぼす有害な情報が存在し、インターネット掲示板やSNS

Sサイトも利用方法を誤ると個人情報を知られてしまうなどの危険も潜んでいます。トラブルに巻き込まれないように、保護者がさまざまなリスクについて理解し、必要に応じて有害サイトへのアクセス制限をするなど子どもを見守ることが重要です。

トラブルにあった場合はお気軽にご相談ください。

◎**問** 霧島市消費生活センター ☎(64)0964

霧島・大隅若者サポートステーション

昨年4月に開所した「霧島・大隅若者サポートステーション」は、厚生労働省の委託を受け、不登校や高校中退者の進路相談、ニートなどの就労支援を行っています。相談は無料で受け付けます。

●相談日時 毎週月～金曜日、午前9時～午後6時
●対象者 15歳～40歳未満の当事者とその家族

◎**問** 霧島・大隅若者サポートステーション ☎(73)7866、国分中央三丁目33-34 大山ビル1階

相談

霧島市法律相談センター

市ではトラブルや悩みを抱えている方のために法律相談センターを設置しています。弁護士が無料で相談に応じます。(秘密厳守・相談無料)

●対象 市民(法人は対象外)
●内容 相続、遺言、交通事故、そのほか法律相談

●申込方法 相談月の1日(土日・祝日は翌日、1月は5日)から電話で事前予約(午前9時～午後5時)。先着6人。

●時間 午後1時～4時 / 1人当たり30分程度

期日	場所	期日	場所
5月15日・22日(木)	国分公民館3階小会議室	6月19日・26日(木)	国分公民館3階小会議室
6月12日(木)		7月17日・24日(木)	
7月10日(木)		8月21日・28日(木)	
8月7日(木)		9月18日・25日(木)	
9月11日(木)		10月16日・23日(木)	
10月9日(木)		11月13日・20日(木)	
11月6日(木)		12月11日・18日(木)	
12月4日(木)		平成27年	
平成27年		1月22日・29日(木)	
1月15日(木)		2月19日・26日(木)	
2月12日(木)		3月19日・26日(木)	
3月12日(木)			

※内容によっては、相談を受けられない場合もあります。

◎**問** 鹿児島県弁護士会 ☎099(226)3765

**人権問題でお悩みの方
ご相談ください**

人権擁護委員は人権相談を受けたり、人権の考えを広める活動をしたりするボランティアです。人権擁護委員法の施行日である6月1日は「人権擁護委員の日」です。翌日の2日に相談所を開設します。(秘密厳守・相談無料)

■**全国一斉特設人権相談**

●日時 6月2日(月) 午前10時～午後3時

●場所 国分総合福祉センター、溝辺総合支所、横川健康温泉センター、牧園老人福祉センター、霧島総合支所、隼人庁舎、福山公民館

■**霧島市の人権擁護委員**

●国分 石塚義人、漆木ミエ、山下佐和子、柳田秀徳、岩崎明、池田裕子
●溝辺 剥岩裕
●横川 山下弘文
●牧園 古川正利

募集

**霧島市公共施設マネジ
メント計画検討委員会**

(仮称)の委員を募集

本市は、同規模の自治体に比べて公共施設が充実している反面、今後の維持管理費用が将来の大きな負担になることが見込まれます。そのため、施設の適正配置や維持・更新費用削減のために公共施設マネジメント計画の策定に取り組んでいるところです。計画策定にあたり、検討委員会の委員の一部を募集します。

●募集人数 3人

●応募資格
●平成26年4月1日現在で満20歳以上で市内に居住または市内の事業所に勤務していること。

●平日の昼間に開催する会議に参加できること。(年度内に5、6回開催予定)

●任期 選任の日から平成27年3月31日まで

●応募方法 必要事項を記入した応募用紙(担当課窓口で配布、市ホームページからダウンロード可)と「20年後の私の暮らしと公共施設」(800字以内)をテーマとした作文を直接または郵送、メールで提出。

●締切 5月23日(金) 必着
◎**問** 財務課 ☎(64)0917、zaisei@city-kirishi.najp

国際交流協会会員募集

霧島市国際交流協会では、青少年などの海外派遣事業、外国人との交流イベント事業などを実施し、諸外国との相互理解や友好親善を深める活動を行っています。

●外国の方と交流したい方、国際交流に興味のある方、一緒に活動しませんか。

●協会費(年額) 個人/一口5000円、法人/一口1万円

◎**問** 霧島市国際交流協会事務局(企画政策課) ☎(64)0919

国際交流をしませんか

交流グループ内 ☎(64)0914

コース名	英語でティータイム	English Hour
日時	6/4(水) 14:00～15:00 6/11(水) 14:00～15:00	初級:6/9(月) 18:00～19:00 中級:6/9(月) 19:10～20:10 上級:6/30(月) 18:00～19:00
場所	国分公民館2階調理講義室	・初級・中級=国分公民館3階中会議室 ・上級=国分公民館3階中研修室
定員	先着各15人	先着各15人
対象	英語初級レベル以上の方(会話は英語で行います)	霧島市民
参加費	無料	無料
申込期限	6/3(火)	初級・中級:6/6(金)、 上級:6/27(金)
備考	1人月1回の参加に限ります	参加は1人1つのレベルに限ります

※市ホームページから申し込みができます。

◎**問** 企画政策課国際交流グループ ☎(64)0914

**花いっぱいコンクール
参加者募集**

花いっぱい運動の拡大と定着を図るため「花いっぱいコンクール」を実施します。

●審査部門 小学校(小・中・高)



黒木景子さん(国分)

Readers Voice 読者の声

このコーナーは読者の皆さんからの声を伝えるページです。本誌への感想、霧島市への思いなど、たくさんのお寄せください。



4 月からの消費税増税が身に染みます。買い物は無駄な物を買わないように慎重になりました。今は安い食材で栄養とボリュームを兼ね備えた料理作りを頑張っています。

これから、ほかのことも知恵を絞って楽しみながら節約していこうと思います。(りららら42歳女性)

楽しみながら節約っていいですね。今月の特集は自転車。健康づくりができて、環境にもやさしくガソリン代も節約。自転車を出掛けてみませんか。

「まゆ旅」を開催中です。カフェもたくさんありますね。霧島巡りに出かける前に、「広報きりしま」とじ込みのクーポンもチェックしてくださいね。

広 報きりしまの「読者の声」コーナーに投稿しましたところ、プレゼントが当選しました。ありがとうございます。

毎月広報きりしまを楽しみにしています。友人たちにも投稿したことを話して、そのこともとっても楽しい話題になっていきます。本当にありがとうございます。(隼人のピーちゃん67歳女性)

いつもご愛読いただきありがとうございます。とても励みになります。友人たちにも投稿したことを話して、そのこともとっても楽しい話題になっていきます。本当にありがとうございます。(隼人のピーちゃん67歳女性)

感謝の毎日です。ここで長生きしたいです。(隼人のささえさん66歳女性)

インドネシアの方々の会話、楽しそうですね。これからもウオーキングを通じて多くの出会いがありますように。

温 泉あり、山あり、海あり、自然豊かな隼人に移住して10年たちました。北に霧島山、南に桜島。ボランティアの方々に植えていただいた菜の花や、桜の花咲く天降川沿いを、ラジオを片手に毎朝ウオーキングしています。行き交う人々とあいさつを交わし、研修生のインドネシアの皆さんとも楽しく会話もできるようになり、本当に良いところに引越してきたなあと

独 身の頃に隼人に住み始め、結婚して国分に住み、子育ては隼人でと早2年の月日を霧島市で過ごしてきました。昔は鹿児島市内に行かないと買えないものもありましたが、街並みも変わり、いろいろなお店ができて、近場で何でも手に入り、とても便利になってきたなあと

思います。これからも、近場で何でも手に入り、とても便利になってきたなあと

思います。これからも、近場で何でも手に入り、とても便利になってきたなあと

みになります。これからも市民の皆さまに愛される広報誌づくりに取り組んでまいります。

今 年の桜は満開になるのが早すぎて、私なりのプランがあつたのですが、ちょうど風邪をひき写真を撮れませんでした。実は初めての夜桜撮影を計画していました。

しかし、4月号の表紙を拝見し「夜桜だ」と驚きました。私の代わりに幻想的な夜桜を撮っていたら、ありがとうございます。来年こそ

ます。雄大な桜島に霧島山、忙しい月日に流されて忘れてしまいがちですが、他県の方にも誇れる素晴らしいところで生活できることをありがたく思う今日このごろです。(ジヤスミン53歳女性)

霧島市の経済発展のためにも、買い物はこれからも地元でよろしく願いますね。

私 は海浜公園の近くに住んでおります。朝夕など、犬の散歩をされている方をよくお見掛けいたします。意地悪な性格なのか、つい手元に目がいついてしまうのです。遠方から来られている様子も

ペットを飼う以上、飼い主

は、夜桜にチャレンジしてみたいと思っています。(カメラ命62歳女性)

喜んでいただきうれいす。来年はどこかの夜桜でお会いするかもしれませんね。

そ れは、ある日突然でした。社会人二年生の娘から「そろそろ子離れして」と言われてしまいました。「ママだけだよ、いちいちうるさいこと言うの」と付け加えもありびっくりです。

来年度成人式が済んだら私の方からそろそろ子離れしなきゃと思っていたのに。日々の生活の中でつい口うるさく言ってしまう、娘には負担だったのかもしれない。私には言いにくいですが、「おーい君、私が生きている限りあなたは私の子どもだよ。まだまだお母さん業させてね」と。(溝辺のワーキングママ48歳女性)

あつという間に成長していく子どもたち。でも、どんなに大きくなっても子どもですよ。お母さん業がんばって。

うかがえます。住む地域によつては度重なる不愉快な思いをされている方も少なくないと感じております。霧島市生活環境美化条例が成立した時には改善されるのではと期待しておりましたが、モラルや良心では限界があるように感じます。

条例の周知なのか、行使用れないかと思われているのではないかと感じます。さまざまなご意見やご事情もお待ちしておりますが、条例の実用性をもつて環境美化の向上につながるかと願っております。(おきな草45歳女性)

ペットを飼う以上、飼い主

鹿 児島市から転勤により初めて霧島市に引っ越してきて一年がたちました。この冬は寒さが厳しく(私にとつては...) ちよつとつらかったですが、やっと春になりました。近くの丸岡公園は大好きな散歩コースです。桜の季節は本当に満開の花々が美しく毎日うっとり眺めています。フリーマーケットもちよくちよくあるの楽しいですよ。

それに、さすがは霧島、温泉が豊富なので週1、2回あちこちの温泉めぐり&おいしいカフェめぐりを夫婦二人で楽しんでいきます。もう最高。周りも温かい方々ばかりだし、空気もきれいだし、ゆったりと穏やかな毎日いい所だねと、いつも話しているところなんです。もっともつと霧島を開拓していこうと思案中。「広報きりしま」の情報もしっかりチェックしています。これからも楽しみにしています。(あおぞら44歳女性)

ただ今、市内の温泉施設を巡るスタンプリー「きりし

の責任としてしっかりとルールを守ってほしいですね。市としても呼び掛けを強化してまいります。今月はほかにもペットの飼い方に対するご意見をいただきました。

【お詫びと訂正】
広報きりしま4月号の秘書広報課行きのハガキに誤りがありましたので、次のお訂正してお詫びいたします。

【誤】 50円切手
【正】 52円切手

このほか13通のお便りをお送りいただきました。文章は訂正させていただきます。ありがとうございます。ご了承ください。



今回は国分野口にある子育て支援センター「アトムの家」をご紹介します。



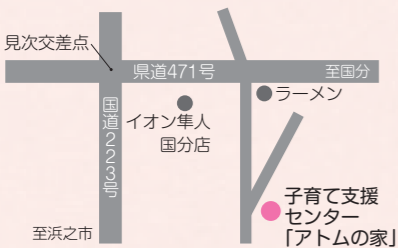
アトムの家はイオン隼人国分店近くにあるアットホームな子育て支援センターです。平成25年4月に開所し、2年目を迎えています。

エプロンシアターや水遊び、絵本の読み聞かせなどをはじめ、製作活動や親子クッキングも人気で、近くに住む宮本玲奈さんは「最初は隣の方からの紹介で来ました。今は週に1、2回利用しています。同じくらいの子どもさんと遊ぶことができずし、私もお母さんとの交流ができてとても楽しいです」とここにこ顔。

子育ての悩みや不安のある方の相談も受け付けていて、看護師でもある職員の本村静香さんは「お母さん方のストレス解消にもなっているようです」と話されていました。

月～金(祝日除く)。午前10時～午後3時。利用料は無料。

☎=子育て支援センター「アトムの家」☎(73)3387



宮本玲奈さん(28)、秀翔くん(1歳5か月)

「プー 開演のベルが鳴る」
ほんの今まで楽屋で騒いでいた子どもたちが急に無口になり、表情が次第にこわばっていき、握りしめた手のひらには、シワリと汗がにじむ。気持ちが高揚していきのと同時に膝のあたりがガクガク



昨年開催された「大隅浪漫〜1300年の時空を超えて〜」。中央は和気清麻呂を演じる末重さん

いざ、ミュージカルのまちへ

◎末重 堅司

し始め、全身の筋肉が緊張でガチガチに硬くなり体の自由を奪う。本番の舞台には魔物が潜んでいるのだ。だが、もう逃げられない。客電がフェードアウト…。波が引いていくような静けさの中、会場は暗闇へ溶けていく。と突然、闇の中から大音響

が響き渡りサーッと幕が開く。この瞬間のために頑張ってきたのだから楽しんで。大きく息を吸い込み、子どもたちがスポットライトの中へ弾けて行く。火照り切った手のひらをぎゅっと握り締めて…。
「ミュージカルのオーディションを受けてみたい」
長女が目撃を輝かせて言うので、昨年春の市民参加型ミュージカル「大隅浪漫〜1300年の時空を超えて〜」のオーディション会場へ向かった。緊張感で空気が張り詰めた会場には、顔の筋肉を和らげようとパシッパシッと頬つべたをたたく人や、無理してぎこちないほほ笑みを浮かべる人、黙々と柔軟体操を繰り返す人など、大勢の老若男女で溢れていた。
20年の歳月を経て体に染み込んだ記憶がその熱気によってあぶり出される時。娘の付き添いだっただけなのに、引き出しの奥にしまい込んだはずの役者魂が、むんずと顔を出す。恐るべし役者魂…

いつの間にか長女と共に5か月間の稽古へ参加していた。夏のころには、本番の舞台袖に陣取り体をほぐしながら出番を待つこととなった。
2000個の視線が舞台上の演者たちに集中する。見られることの恐怖と快感が交差するはざま、今ここで確かに生きていくということ、全ての感覚で感じる瞬間。「人は誰もが人生という名のステージで生きている」とは、誰かが言った言葉。誰もが未来を思い描きながら、一秒一秒の時を刻むように自らのドラマを演じ、生きていくのだ。
20代のころには道草して過ごした時もあったが、今こうして生まれ育ったまちで、家族や仲間たちと同じ時を刻んでいる。昨年の夏、長女の勇気が教えてくれた。長い間心の奥深くしまい込んでいた宝箱のふたが、再び開いた。
「きりしま創造舞台の夏は熱い！今年の夏もヒートアップ!!」
国民文化祭のプレイベント

として「大隅浪漫〜1300年の時空を超えて〜2014」を、8月9、10日の両日に上演する。
続いて来年の国民文化祭は、新作で幕が開く。開演まで約一年半。どんな作品になるのか、もう今から楽しみでしょうがない。一緒に歌って踊って演じる仲間たちも大募集することになるだろう。みんな、このまちを「ミュージカルのまち」にできたら…夢がどんどん膨らんでいく。
プー
おっ!! 間も無く開演ですよ、さあ一緒に踊りましょう。

Profile

すえしげけんし (51)



霧島市溝辺町生まれ。福岡の建設専門学校卒業後上京。舞台芸術学院ミュージカル部を経て、オンシアター自由劇場、演劇集団演劇研究所などで芝居演じた青春時代を過ごす。22年前に帰郷。5年前に父親から会社を引き継ぎ家族と共に暮らす。

◎「広報きりしま」にお便りをくださった方の中から産直レストラン『黒豚の館』の黒豚餅ぎょうざ・黒豚ひとくち餃子のセットを5人の方にプレゼント。応募締め切りは5月23日(金) 当日消印有効です。※当選の発表は、商品の発送を持ってかえさせていただきます。

5 PRESENTS

黒豚餅ぎょうざ・黒豚ひとくち餃子をセットでプレゼント

霧島高原純粋黒豚を使用し、霧島産餅米を餃子の皮に練り込み、小籠包風に仕上げた新感覚の逸品。

産直レストラン『黒豚の館』と一緒に働いてくれる方を募集中です。

問=霧島高原ロイヤルポーク 産直レストラン『黒豚の館』
☎(57)0713 霧島永水4962

◎定休日=水曜日(祝日の場合は翌日休み)、営業時間=午前11時〜午後8時



※読者プレゼントを提供して下さる方を募集しています。秘書広報課広報広聴グループ☎(64)0955 までご連絡ください。

霧島市ホームページ



市ホームページまたは携帯サイトをご覧ください。ご利用の携帯電話や読み取りアプリによって表示される内容が異なります。

霧島市公式ツイッター



市の情報をタイムリーにお知らせします。

◎人口 / 127,259人 (-787)
男性 / 61,049人 (-508)
女性 / 66,210人 (-279)
出生101人 / 死亡112人
転入948人 / 転出1,725人
◎世帯数 / 59,002世帯 (-101)
(平成26年4月1日現在)

今月の表紙



緑のコントラスト
(単人町嘉例川)
4月23日 午後2時33分

【撮影データ】
デジタルカメラ レンズ70〜200mm
F2.8 1/160s F4.0 ISO100

新緑がまぶしい初夏の爽やかな気候に誘われて、国分から牧園方面に車を走らせました。単人町嘉例川にある新川渓谷遊歩道の駐車場付近で鮮やかな黄緑色に輝く大きなみじを発見。下から見上げると、太陽の光が差し込み、緑の中に浮かび上がる光のコントラストがとてきれいだっただけで撮影しました。写真は手前の葉をぼかして、幻想的な雰囲気表現してみました(美坂)

4月から広報担当になった。3月末のある日午後から休んだ。夕方、(た)から秘書広報課歓迎会の日程調整電話。イタズラと思ったが、後から「広報だったね」と電話やメールが。そして怒濤の1か月が過ぎた。(か)が重なり今月から名を名乗ることになった。あ〜(上小川)

今回の3つの特集は「温泉」、「自然」など霧島の良さに目を向け、心身の「健康」に共通するものでした。健康でエコで親子の絆も深まる生活。そんな夢のような生活があるんですか、あるんです、この霧島には。夢で終わらせたくない、今回こそはどれか挑戦しよう(川床)

新たに始まった「スナップ×スナップ」で紹介した中俣さんは5年前に取材した方。久しぶりにご自宅に行くとき美しい写真がずらり。「まだまだだよ」と照れていたが、その腕前はかなりのもの。写真の撮り方を教えてもらいました。次回もどんな写真が来るのか楽しみ(美坂)

国立公園シリーズが始まりました。毎回異なるナビゲーターと体験者が楽しみ方を伝える企画。初回は中岳中腹探勝路へ。たくさん感動と学びがありました。「規制が厳しそう」「山だけでしょ」そんなイメージを変えるはず。故郷の誇り、一緒に国立公園を楽しみましょう(上野)

市長コラム 前田終止

健康づくりは観光資源

皆さんは「オルレ」をご存じでしょうか。韓国・済州島の方言で「家に通じる細い路地」を意味します。平成19年に済州島で始まった路地や里道をウォーキングする「済州オルレ」を九州運輸局などが「九州オルレ」として取り入れ、平成25年に霧島妙見コースを認定。昨年も1000人を超す皆さまが挑戦になりました。先日は韓国の駐福岡総領事も視察に来られ、約11キロのコースを私も同行いたしました。新緑を愛で小川のせせらぎに耳をすまし、生まれて初めてのタケノコ掘りも体験され、大変喜んでいただきました。何げない景色や里道、路地が異文化の皆さまには魅力ある観光資源に変わります。「健康生きがいづくり推進モデル事業」で各地区に設定が進むウォーキングコース「きりしまささるくロード」も立派な観光資源かもしれません。「海外からわざわざ散歩に来る」そんな魅力的なところで私たちは暮らしているのです。5月28日はチャレンジャー。ふるさと再発見のウォーキングと一緒に楽しみましょう。